## ServerView ESXi CIM Provider VMware vSphere ESXi 5インストールガイド

VMware vSphere ESXi5 をインストールしたサーバを監視する場合、ServerView ESXi CIM Provider を 使用します。

ServerView ESXi CIM Provider のインストール/アンインストール手順、ServerView Operations Manager(以降 SVOM と記載します)への登録手順、及び、留意事項を説明します。

- 1. インストール/アップデートインストール 注) ServerView ESXi CIM Provider V5. 30. 02 からのアップデートインストールは未サポートです。
  - ① ServerView ESXi CIM Provider のインストールには、「VMware vSphere CLI」が必要です。
     「VMware vSphere CLI」は、「VMware vSphere 5.0 SDK for Perl」に含まれています。
     「VMware vSphere 5.0 SDK for Perl」を以下のダウンロードサイトから入手します。
     <u>http://downloads.vmware.com/d/info/datacenter\_cloud\_infrastructure/vmware\_vsphere/5\_0</u>
     ⇒ 「Drivers & Tools」⇒「Automation Tools and SDKs」⇒「VMware vSphere 5.0 SDK for Perl」
     任意のバージョンをダウンロードしてください。
  - ② 作業 PC (Windows) に 「VMware vSphere 5.0 SDK for Perl」をインストールします。
  - ③ ServerView ESXi CIM Provider インストール zip ファイルを VMware vSphere ESXi 5の任意のローカルディレクトリにコピーします。 ファイル名:SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-x.xx.xx.zip (x.xx.xx:バージョン)

コピーは任意の方法で行なってください。 例)VMware vSphere Client を使用したファイルコピー方法

 VMware vSphere Client を起動します。
 「構成」タブ⇒「ストレージ」⇒「datastore1」を右クリックし、「データストアの参照」を クリックします。



2) 「データストア ブラウザ」が起動します。

ファイルのアップロードアイコン⇒「ファイルのアップロード」をクリックし、 ServerView ESXi CIM Provider インストール zip ファイルをコピー (アップロード) します。

🛃 ቻ – タストア ブラウザ: [datastore1]								
B 🕅 💋	8	8		×	$\odot$			
フォルダ 検索		ファイノ	レのアッ:	プロード	(1)		[datastore1] /	
		フォル	ダのアッ	プロード	(0)		名前	
	_						1	

3) 以下のようにファイルがコピー (アップロード) されます。

🕝 データストア ブラウザ:[datastore1]							
B 🕅 🗗 🖗	🗟 🖹 🗶 🙆						
フォルダ 検索	[datastore1] /						
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	名前						
	SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-5.30.02zip						

 ④ VMware vSphere Client を用いて、VMware vSphere ESXi 5 へ接続し、メンテナンスモードに切り替 えます。

🛃 10.2	1.136	$6.208\sim { m vSphere}$ Client	:	
ファイル	(F)	編集(E)表示(W)インベン	ントリ(N)	管理・
	Ð	🛕 ホーム 🕨 🛃 イン	べいと	Þ 🗊
6 <sup>1</sup>	6			
	10.21	1.136.208		
- '	Ð	新規仮想マシン(N)…	Ctrl+N	
	6	新規リソース プール (R)…	Ctrl+O	
	2	メンテナンス モードへの切り	替え(E)	
		データストアの再スキャン		-

メンテナンスモードに切り替わると以下のように表示されます。

2 10.2	21.13	6.208	}~	vSph	nere	CI	ient			
ファイル	ι(F)	編集	(E)	表示	(W)	1	ンベンド	) (N)	管	理(
	Ð	1	<b>)</b> 7	k-4	Þ	5	インベン	刑	Þ	ij
đ	6									
	10.2	1.136	.208	(メン)	テナン	/ス・	モード)			
L										

- ⑤ ServerView ESXi CIM Provider のインストール/アップデートインストール
  - 「VMware vSphere CLI」のフォルダに移動します。
     「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行します。
     コマンドプロンプトが起動します。以下のコマンドで bin フォルダに移動します。
     > cd bin
  - 2) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider のインストール状態を確認します。 > esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list
    - 以下は実行例と確認結果です。ServerView ESXi CIM Provider がインストールされている場合、「Name」項目が「svscimprovider」の行が表示されます。

ESXi サーバ IP アドレス : 192. 168. 1. 10ユーザ名: user (ESXi に設定されている/vSphere Client にログインするときに使用するシステム管理者アカウント)パスワード: pass (上記、ユーザ名のパスワード)

> esxcli.exe -	-server 192.168.1.10	ı	username	user	password pa	SS	software vib	list
Name	Version		Vendor	Acce	eptance Level	]	[nstall Date	
						-		
svscimprovider	x. xx-xx		Fujitsu	XXXX	xxxxxxxxxxxx	У	/yyy-mm-dd	
		:						
		:						

確認結果より、インストールするバージョンと同じ ServerView ESXi CIM Provider が既にイン ストールされている場合は、手順⑥に進んでください。

 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider をインストールします。 新規インストールの場合は、3-1)のコマンドを実行してください。 アップデートインストールの場合は、3-2)のコマンドを実行してください

3-1) 新規インストール

> esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib install -d <コピー先の Path>/<インストール zip>

以下は実行例です。

インストール対象例	
コピー先の Path	: 手順③の例でファイルをアップロードした場合は以下のとおり
	/vmfs/volumes/datastore1
インストール zip	: SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-x.xx.xx.zip

> esxcli.exe --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib install -d /vmfs/volumes/datastore1/SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-x.xx.xx.zip

Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_x.xx-xx

VIBs Removed:

VIBs Skipped:

3-2) アップデートインストール

> esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib update -d <コピー先の Path>/<インストール zip>

以下は実行例です。

インストール対象例	
コピー先の Path	: 手順③の例でファイルをアップロードした場合は以下のとおり
	/vmfs/volumes/datastore1
インストール zip	: SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-x.xx.xx.zip

> esxcli.exe --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib update -d /vmfs/volumes/datastore1/SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider-x.xx.xx.zip

Installation Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true

VIBs Installed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_x.xx-xx (新バージョン) VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_x.xx-xx (旧バージョン) VIBs Skipped:

4) VMware vSphere ESXi 5を再起動します。



5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。 > esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software

vib list

以下は実行例と確認結果です。

> esxcli.exe	server 192.168.1.10	username	userpassword pas	s software vib list
Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svscimprovider	x. xx-xx	Fujitsu	*****	yyyy-mm-dd
		:		
		:		

⑥ VMware vSphere Client を用いて、VMware vSphere ESXi 5 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。

🛃 10.2	1.13	6.208 ~ vSphere Client	
ファイル	(F)	編集 (E) 表示 (W) インベントリ (N)	)管理(
<b>(-</b>	Ð	🛕 ホーム 🕨 🚮 インベントリ	Þ 🗊
đ	6		
	10.2	1.136.208 (メンテナンス モード)	
	围	新規仮想マシン (N) Ctrl+N	4
	6	新規リソース プール (R)… Ctrl+C	
		メンテナンス モードの終了 (E)	
		データストアの再スキャン	

メンテナンスモードを終了すると以下のように表示されます。

🛃 10.21.13	36.208 $\sim$ vSphere Client	
ファイル (F)	- 編集 (E) 表示 (W) インベントリ (N)	管理(
	🛕 ホーム 🕨 🚮 インベントリ	Þ 🗊
5 6		
10.	21.136.208	

- ⑦ 手順③の例でファイルをアップロードした場合のファイルの削除方法
  - VMware vSphere Client を起動します。
     「構成」タブ⇒「ストレージ」⇒「datastore1」を右クリックし、「データストアの参照」をクリックします。
  - 2)「データストア ブラウザ」が起動します。 削除するファイル選択し、削除ボタンをクリックして、ファイルを削除します。

🛃 ቻ - タストス	アブラウ	ቻ:[da	atasi	tore1	]			
ð 🖪	1	<b>R</b>	8	B	×	G	2	
フォルダ 検索	フォルダ   検索   [datastore1]/ · ··································							
1		名	前		744.1			
SVS-VMware-ESXi5-CIM-Provider						-CIM-Provider-5.30.02zip		

⑧ ESXi サーバのロックダウンモードを無効にします。

ESXi のトップ画面より F2 キーを押して"Customize System"画面を呼び出し、Configure Lockdown Mode が Disabled になっていることを確認します。

System Custonization	Configure Lockdown Mode
Configure Password Configure Lockdown Mode Configure Lockdown Mode Configure Management Network Restart Management Network Network Restore Options Configure Keyboard Troubleshooting Options View System Logs View System Logs View Support Information Reset System Configuration	Disabled When enabled, lockdown mode pr directly into this host. The h through this local console or management application.

もし、Enabledになっている場合は、設定を Disabledに変更してください。

Configure Lockdown Mode	
When enabled, lockdown mode prevents into this host.	users from logging directly
チェックを外す [ ] Enable lockdown mode	
<pre>Space&gt; Toggle Selected</pre>	<pre> CEnter&gt; OK <esc> Cancel</esc></pre>

#### 2. アンインストール

VMware vSphere Client を用いて、VMware vSphere ESXi 5 へ接続し、メンテナンスモードに切り替えます。

🛃 10.21	1.13	6.208 $\sim$ vSphere Client		
ファイル	(F)	編集 (E) 表示 (W) インベン	/FU (N)	管理・
	Ð	💧 🏠 ホーム 🕨 🏭 イン	るとと	Þ 🗊
6	6			
	10.2	1.136.208		
	Ð	新規仮想マシン(N)…	Ctrl+N	
	6	新規リソース プール (R)	Ctrl+O	_
	2	メンテナンス モードへの切り替	嗜え(E)	
		データストアの再スキャン		

メンテナンスモードに切り替わると以下のように表示されます。

2 10.2	21.13	6.208	}~	vSpł	nere	CI	ient		
ファイル	) (F)	編集	(E)	表示	(₩)	1	ンベント	-ሀ (N)	管理
	Ð	1	<b>)</b> 7	<b>к</b> −Д	Þ	5	インベ	υŅ	Þ 🗊
đ	6								
2	10.2	1.136	.208	(メン)	テナン	/ス・	モード)		

- ② ServerView ESXi CIM Provider のアンインストール
  - 「VMware vSphere CLI」のフォルダに移動します。
     「スタート」メニューから、「VMware」⇒「VMware vSphere CLI」⇒「Command Prompt」を実行します。
     コマンドプロンプトが起動します。以下のコマンドで bin フォルダに移動します。
     > cd bin
  - 2) 以下のコマンドにより、インストール状態を確認します。

> esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list

以下は実行例と確認結果です。

> esxcli.exe	-server 192.168.1.10	-username	userpassword pas	s software vib list
Name	Version	Vendor	Acceptance Level	Install Date
svscimprovider	x. xx-xx	Fujitsu	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	yyyy-mm-dd
		:		
		:		

3) 以下のコマンドを実行し、ServerView ESXi CIM Provider をアンインストールします。

> esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib remove -n <確認コマンドの結果 : Name>

以下は実行例です。 インストール対象例 Name [2)の結果より]: svscimprovider

> esxcli.exe --server 192.168.1.10 --username user --password pass software vib remove -n svscimprovider

Removal Result

Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the changes to be effective.

Reboot Required: true VIBs Installed: VIBs Removed: Fujitsu\_bootbank\_svscimprovider\_x.xx-xx VIBs Skipped:

4) VMware vSphere ESXi 5を再起動します。



5) 再起動後、以下のコマンドにより、インストール状態を確認できます。

> esxcli.exe --server <IP アドレス> --username <ユーザ名> --password <パスワード> software vib list

2)の結果の「svscimprovider」の項目が削除されていることを確認します。

③ VMware vSphere Clientを用いて、VMware vSphere ESXi 5 へ接続し、メンテナンスモードを終了します。

🛃 10.21	1.13	6.208 $\sim$ vSphere Client	
ファイル	(F)	編集 (E) 表示 (W) インベントリ (N)	管理
	•	🏠 ホーム 🕨 🛃 インベントリ	Þ 🗊
đ	6		
	10.2	1.136.208 (メンテナンス モード)	
- 1	雪	新規仮想マシン (N) Ctrl+N	- 1
	đ	新規リソース プール (R) Ctrl+O	
	2	メンテナンス モードの終了 (E)	
		データストアの再スキャン	

メンテナンスモードを終了すると以下のように表示されます。

2 10.	21.13	6.208 -	~ vSph	ere Cl	ient	
ファイノ	μ(F)	編集(E	)表示	(W) 13	ンベントリ (N)	管理(
			ホーム	▶ 🛃	インベントリ	Þ 🗊
đ	6					
	10.2	21.136.20	08			

3. SVOM V5.01.03 以降への VMware vSphere ESXi 5 サーバの登録方法

(重要)

VMware vSphere ESXi 5 用の ServerView ESXi CIM Provider は、CIM Indication (SVOM へのアラー ム通知。SNMP トラップ相当) をサポートしています。

VMware vSphere ESXi 5 用の ServerView ESXi CIM Provider から CIM Indication を受信するため には、SVOM V5.30.06 以降が必要です。

① サーバリストから「管理者設定」メニューー「ユーザ/パスワード」画面を開きます。

S ServerView									
サーバリスト	管理者設定	サーバデータ管理	イベント管理	<del>ታ</del> -	- パ監視				
	サーバブラウ	ザー サーバの設定	ユーザパスワ・	<u>-</u> Ĕ	単位設定				
<u>Home</u> >> サーバリスト									
<u>A</u> <u>tx"7</u> 0t	t	+ ~~ ~ ~ · · ·							

② 「ユーザ/パスワード」画面において、VMware vSphere ESXi 5 サーバにアクセス可能なユーザ名/ パスワードを設定し、ノードタイプを「VMware」に設定します。

ユーザパスワード設定

- 176				
ユーサ名:*		バスワード確認:*	7-1917:	
admin	•••••	•••••	BMC 🖌	
root	•••••		VMware 🖌	
			すべてのタイプ 🔽	
			すべてのタイプ 🗸	
			すべてのタイプ 🗸	
			すべてのタイプ 🗸	

\*必須項目

③ 「サーバブラウザ」画面を開きます。

「サブネット/ドメイン」を指定し、「検索開始」ボタンをクリックしてください。 以下のとおり、VMware vSphere ESXi 5 サーバが検索されますので、VMware vSphere ESXi 5 サー バを選択し、適用ボタンをクリックしてください。

S ServerV	liew 🛛			_	_			ユーザ:	administrator	<u> שלדטר</u>	FUĴĨTSU
サーバリスト	管理者調	婝	サーバデータ管理	イベント管理	サーバ監視	アップデート管理	セキュリティ				ヘルプ
	サーバ	ブラウ	<b>ザ  </b> <u>サーバの設定</u>	ユーザパスワ	<u>フード   単位設</u>	定   基本設定ウィザ、	<u>-1"</u>				
<u>Home</u> >> サーバ	マラウザ	:									_
サーバのアドレス	ネットワー	・ク/SN	MP   リモートサービスボー	ド(RSB)   ローカル	ルート					通用	1
サーバ名		5	svom208						検索	自動	
管理者									ታスト	BMC BladeFrame	
場所		Γ							クリア	Blade Server	
システム名		5	svom208							CentricStor FS Citrix	
システムタイプ		Ī	PRIMERGY RX600 S5							Cluster	0/80/6
ΙΡアドレス [	IP∨4	<b>-</b>	10 . 21	. 136	. 208				文字列∖	ETERNUS 400 ETERNUS DX :	/8000
									IP∧	HvperV ∢	
サブネット/ドメイン	リスト		名前	アドレス	۸ <b>(</b> ۲	 Eデル	記名日月				
10.21.136.		10	localhost.localdomain	10.21.136	.207 P	RIMERGY TX150 S4	Red Hat Enterp	rise <mark>L</mark> inu×	Server 6.1		
			svom208	10.21.136	.208 P	RIMERGY RX600 S5	VMware ESXi 5	.0.0			
			TX150S7W2K3	10.21.136	.210 P	RIMERGY TX150 S6	Windows Server	2003 R2	Enterprise Editio	on Service Pack 1	

S ServerView	·				ユーザ: ad	Iministrator ログア	'그는 FUິ່ງແຮບ
サーバリスト 管理	■者設定 ↓ サーバデータ	管理 イベント管理	サーバ監視	アップデート管理	セキュリティ		ヘルプ
アーカイブをインボー	<u> ト   サーバをインボート</u>	サーバをエクスポート	設定				
<u>Home</u> >> サーバリス							
□ 🍰 すべてのサーバ	すべてのサーバ						
● 🗇 svom208 - 🔒 グループ	🔽 🥑 1 🛛 💌 🔔 0	V 🕄 O 🛛 V 😒 O	0 🕑 🗹	V 🖸 0 🛛 V 😯 0	0 🚺 🗹		
	名前	🛆 🖪 🖉 🐺	ネットワーク △	モデル		<del>/ステム</del>	
	🗗 svom208		10.21.136.208	PRIMERGY R	(600 S5 V	'Mware ESXi 5.0.0	
	I						

### サーバリストに VMware vSphere ESXi 5 サーバが登録されます。

# サーバリストでサーバ名をクリックすると、シングルシステムビューが開きます。

S ServerView		ユーザ: administrator ログアウト FUjirsu
シングルシステムビュー		ヘルプ
svom208-host		
🗖 svom208	🥝 表示データ 🛛	オンライン: 2011-10-05 13:06:20 💌 更新 アーカイブ取得
		システムステータス
	🥝 <u>環境</u>	ファンと温度のセンサについての概要を表示します。
	🖉 🗸	ファンのステータスとキャビネット内の位置を表示します。
■ ステータス表示/設定 自	🧭 温度	温度センサのステータスの詳細なリストを表示します。
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	2 🖉 💼	電源のステータスとキャビネット内の位置を表示します。
	<ul> <li> <u>ベースボード</u> </li> </ul>	ベースボードの詳細情報とコンポーネントの概要を表示します。
	🧭 <u>CPU</u>	CPUの情報とステータスを表示します。
● マンテンコール ● 電圧 ● ホントワークインターフェース		メモリモジュールのステータスや、名称、サイズを表示します。
ローシステム ローシステム ローシステム情報	🥥 電圧	電圧センサのステータスの詳細なリストを表示します。
ー・CIM 情報 オペレーティングシステム	ネットワークインターフェース	ネットワークインターフェースのリストを表示します。
□ □··メンテナンス □ □···リモートマネジメント		
□ □・仮想マシン ・・物理マシン情報 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
© Fujitsu Technology Solutions 20	D09 - 2011 All rights reserved	

#### 4. 留意事項

- 「接続テスト」について
   「接続テスト」の結果は、SVOMのバージョンにより異なります。
  - SVOM 5.50以降の場合 結果は下図のとおりです。 なお、ServerView ESXi CIM Provider は SNMP をサポートしていないため、「SNMP」がタイム アウトと表示されます。 この結果は正常ですので、問題ありません。

$\odot$ I	n-band接続	○ Out-of-band接続	
svor	n208 - 10.21.13	6.208	
0	一般的な接続:	TCP/IP: Ok	
?	SNMP:	97470h	
	ノードタイプ:	サーバ, 管理可能, ESX Server接続: Ok	
0	テストトラップ:	テストトラップを受信しました	
			_
		OK UFSA ^	ッルブ 🔤

2) SVOM 5.30 の場合

結果は下図のとおり、サーバリストのツリーから実行した場合と、リストから実行した場合 で結果の一部(ノードタイプ)が異なります。

また、ServerView ESXi CIM Provider は SNMP をサポートしていないため、「SNMP」がタイム アウトと表示されます。

この結果は正常ですので、問題ありません。

<ツリーから実行した場合>

In-band接続		O Out-of-band接続				
svom208 - 10.21.136.208						
0	一般的な接続:	TCP/IP: Ok				
?	SNMP:	タイムアウト				
0	ノードタイプ:	サーバ,管理可能, E	SX Server接続: Ok			
0	テストトラップ:	テストトラップを受信し	しました			
			OK UPE	うイ ヘルプ		

<リストから実行した場合>

• I	n-band接続	○ Out-of-band接続					
svom208-host - 10.21.136.208							
0	一般的な接続:	TCP/IP: Ok					
?	SNMP:	9747 <sup>0</sup>					
0	ノードタイプ:	97470h					
	テストトラップ:	テストトラップを受信しました					
		OK リトライ ヘル	/ブ				

- 3) SVOM 5.01/5.10 の場合
  - 結果は下図のとおりです。

「Remote Connector:失敗」は、ServerView ESXi CIM Provider に、Remote Connector 機能が存在しないためですので問題ありません。

また、ServerView ESXi CIM Provider は SNMP をサポートしていないため、「SNMP」がタイム アウトと表示されます。

この結果は正常ですので、問題ありません。

⊙ In-band接続		○ Out-of-band接続				
svom208-host - 10.21.136.208						
8	一般的な接続:	Ping: Ok, Remote Connector: 失敗				
0	SNMP:	TIMEOUT				
0	ノードタイブ:	サーバ, Manageable, ESX Server接続: Ok				
2	テストトラップ:	97470h				
		OK リトライ ヘルプ				

- また、テストトラップがタイムアウトした場合は、以下の項目を確認してください。 **?** テストトラップ: タイムアウト
- ・SVOM V5.30.06 以降を使用しているか確認してください。
- ・CIM Indication は、SVOM がインストールされているサーバの TCP ポート 3170 番宛てに通知されます。このポートがファイアウォールなどによって遮断されていないか確認してください。
- ・SVOM V5. 30.06 以降をインストールした環境で複数の IP アドレス (NIC)を使用しており、且 つ、そのうちのいずれかが VMware vSphere ESXi 5 サーバと通信できない IP アドレスの場 合、ServerView ESXi CIM Provider からのトラップ (CIM Indication)を受信できない場合 があります。

SVOM V5.30.06 ~ V6.12 までを使用している場合は、VMware vSphere ESXi 5 サーバを SVOM のサーバリストに登録する前(既に登録している場合は削除後)に、一旦 VMware vSphere

ESXi5サーバと通信できない IP アドレスを無効にして、その状態で VMware vSphere ESXi5 サーバを登録してください。 登録後、接続テストを実行して、テストトラップが受信できることを確認後、無効にした

IP アドレスを有効にしてください。 SVOM V6.20 以降を使用している場合は、サーバリストで該当サーバを右クリックし、「サー バのプロパティ」を開きます。

サーバのプロパティ画面から「CIM」タブを開き、VMware vSphere ESXi 5 サーバと通信で きる IP アドレスを「ユーザのサブスクリプションアドレス」に登録してください。

 1 台の VMware vSphere ESXi5 サーバを、複数の SVOM のサーバリストに登録している場合、 そのうちのいずれかから VMware vSphere ESXi5 サーバを削除すると、他の SVOM でトラップ (CIM Indication)を受信できなくなる場合があります。
 この場合は、全ての SVOM のサーバリストから対象の VMware vSphere ESXi5 サーバを削除後、 改めて SVOM のサーバリストに登録してください。

- 2 VMware ESX 4 / VMware ESXi 4からアップグレードを行なう場合
   VMware ESX 4 / VMware ESXi 4 にインストールされている ServerView Agents、または、ServerView
   ESXi CIM Provider は、VMware vSphere ESXi 5 にアップグレードする前にアンインストールしてください。
- ③ Java Runtime Environment(JRE)について SVOM V5.30 以前を使用している場合、JRE version 6 update 29 (1.6.0\_29)がインストールさ れた環境のウェブブラウザから、SVOM にアクセスして、VMware vSphere ESXi 5 のサーバを監視 することはできません。 JRE version 6 の update 18 ~ 27 のいずれかがインストールされた環境のウェブブラウザから、 SVOM にアクセスして、VMware vSphere ESXi 5 のサーバ監視を行ってください。 SVOM V5.50 以降を使用している場合は、JRE version 6 update 29 がインストールされた環境のウェ ブブラウザからも監視することが可能です。 SVOM V6.20 以降を使用する場合は、JRE version 6 は未サポートとなります。 お使いの SVOM がサポートしている JRE 版数を使用ください。
- ④ SVOM クライアント(ブラウザ)と VMware vSphere ESXi 5のサーバ間の通信について VMware vSphere ESXi 5のサーバ監視を行う場合、従来の SVOM と監視対象間の通信に加えて、 以下の通信経路が必要となります。

SVOM クライアント(ブラウザ) <--> VMware vSphere ESXi 5 サーバ TCP 5988/5989

上記の通信ではシングルシステムビューでの対象サーバの監視情報の取得などを行ないます。

- ⑤ ServerView ESXi CIM Provider V5. 30. 02 からのアップデートインストールについて ServerView ESXi CIM Provider V5. 30. 02 からのアップデートインストールは未サポートです。 このため、ServerView ESXi CIM Provider V5. 30. 02 を先にアンインストール後、アップデート する ServerView ESXi CIM Provider をインストールしてください。
- ③ ソフトウェアウォッチドッグ/ブートウォッチドッグ機能のサポートについて ServerView ESXi CIM Provider V6.00.04よりサポートします。
   SVOM V6.00より、設定内容の表示をサポートします。
   PRIMERGY における、ソフトウェアウォッチドッグ/ブートウォッチドッグの設定は、SVOM V6.00.07よりサポートします。

ソフトウェアウォッチドッグをシステム監視にのみ使用することができます。 以下の条件を満たす設定が必要です。 異常時動作:継続稼動 タイムアウト時間:4分以上

- ⑦ ServerView ESXi CIM Provider によるシステムシャットダウン機能について ServerView ESXi CIM Provider によるシステムシャットダウン機能は未サポートです。 このため、iRMC Web インタフェースの「電源制御」→「Power On/Off」→「電源制御」画面の 「電源切断(シャットダウン)」、「リセット(シャットダウン)」を実行しても、システムシャット ダウンは行なわれません。
- ⑧ トラブル対応について

VMware vSphere ESXi 5 上でのハードウェア監視機能は、ServerView ESXi CIM Provider で実現 します。

しかしながら、VMware vSphere ESXi 5上では ServerView ESXi CIM Provider が利用可能なリ ソースに制約があり、ServerView ESXi CIM Provider で問題が発生した時に十分な情報が得ら れず、原因究明に至らない場合があります。回避策として CIM Provider の再インストール等を お願いする場合がございますので、ご了承願います。

更新履歴

版数	変更内容	日付
初版	新規作成	2011年11月15日
2版	「1.インストール」に事前インストール確認手順を追加	2011年12月20日
	「4.留意事項」に以下の記事を追加	
	・「① 「接続テスト」について」に、テストトラップがタイムアウトした場合の確	
	認項目	
	・「③ Java Runtime Environment(JRE)について」	
	・「④ SVOM クライアント(ブラウザ)と VMware vSphere ESXi 5 のサーバ間の通信	
	について」	
	・「⑤ ServerView ESXi CIM Provider V5.30.02 からのアップデートインストール	
	について」	
	・「⑥ トラブル対応について」	
3版	「1.インストール/アップデートインストール」にアップデートインストール手順	2012年3月13日
	を追加	
4版	「4.留意事項」に以下の記事を追加	2012年7月3日
	・「⑥ ソフトウェアウォッチドッグ/ブートウォッチドッグ機能のサポートについ	
	・「⑦ ServerView ESXi CIM Provider によるシステムシャットダウン機能につい	
5版	「4. 留意事項」に以下の記事を変更	2012年8月17日
	・「⑥ ソフトウェアウォッチドッグ/ブートウォッチドッグ機能のサポートについ	
	٢]	-
6版	│ 3. SVOM V5.01.03 以降への VMware vSphere ESXi 5 サーバの登録方法」の②の手	2014年4月25日
	4. 留意事項」の以下の記事を変更	
	・「①「接続テスト」について」	
	・「③ Java Runtime Environment(JRE)について」	
7版	「1.インストール/アップデートインストール」に、ESXi サーバのロックダウンモ	2015年5月18日
	ードを無効にする手順⑧を追加	
	4. 留意事項」に以下の記事を変更	
	・16) ソフトワェアウォッチドッグ/ブートウォッチドッグ機能のサポートについ	